

～ 開催要領 ～

1. 日時 2020年9月16日(水) 13:30～17:40 (受付13:00～)
2. 会場 ZOOMによるWEB開催
3. 主な次第

(1) 開演 主催者挨拶・次第説明 13:30～13:50

(2) 講演 13:50～16:50

基調講演 『食料生産における「A Sustainable Future」を実現するテクノロジー』 13:50～14:30

講師：小西 充洋 ヤンマーホールディングス株式会社 技術本部 イノベーションセンター

プロジェクトマネジメント部 ビジネスプロダクトグループ 主幹

講演概要 ヤンマーは現在「A Sustainable Future-テクノロジーで、新しい豊かさへ」というブランドステートメントの元、企業活動を行っています。今回は「食の恵みを安心して享受できる社会」の実現に向けた技術について紹介します。

講演① 『植物工場の自動化技術～生体リズムと生育不安定性』 14:35～15:15

講師：福田 弘和 大阪府立大学 工学研究科 機械系 教授

講演概要 植物生産の自動化には、その動作の安定性を保証する仕組みが欠かせません。植物の敏感でリズムミクな生理変化と内部ノイズは、生育や生産フローを不安定化させる要因として注意が必要です。ここでは、植物生産のリスク管理と最適化の観点から自動化技術の推進研究を紹介します。

《休憩 10分》

講演② 『マルチロータヘリコプタの障害物付近の推力変化とその制御』 15:25～16:05

講師：金田 さやか 大阪府立大学 工学研究科 航空宇宙海洋系 講師

講演概要 ドローンに代表されるマルチロータ型ヘリコプタは、天井付近で推力が急激に上昇し、墜落する危険性があります。数値解析で得られる推力は、ロータ間の流れ場の解析が不十分で、実験値と合致しません。そこで我々は、マルチロータ機の障害物付近の推力変化について実験的に計測しました。制御系で推力変化を吸収することにより、安定した自律飛行の実現を目指す研究を紹介します。

講演③ 『ブドウ栽培支援のための画像処理技術』 16:10～16:50

講師：内海 ゆづ子 大阪府立大学 工学研究科 電気情報系 講師

講演概要 ブドウは大阪を代表する農作物の1つですが、近年、生産者の高齢化により後継者の育成が課題となっています。そこで、私はブドウ栽培の後継者育成支援を目的として、画像処理により栽培作業を支援するシステムの開発を行っております。本日は、その支援システムで用いられる画像処理についてお話いたします。

(3) ポスターセッション チャットによるQ&A 17:00～17:40

(4) アンケートご記入 17:40～

4. 参加申込 本会はオンライン会議システムZOOMを利用して開催します。

ご参加には事前登録が必要です。

りそな中小企業振興財団のホームページ (<https://www.resona-fdn.or.jp>) からご登録ください。

定員に達した場合は参加申し込み登録を終了いたします。あらかじめご了承ください。

ご登録いただいた方に視聴用IDとパスワードをお送りします。

5. 受講環境 PCやネットワーク設定等の受講環境をご準備ください。

参加者の機器等の影響で聴講いただけない場合は、当方では対応いたしかねますのでご了承ください。

講演の部では、参加者の映像はオフ、音声はミュート設定とさせていただきます。

当日にシステム障害が発生した場合は中止とさせていただきます。

6. 禁止事項 録画・録音・撮影は固くお断りいたします。